令和３（2021）年６月14日

保 護 者 の 皆 様 へ

寝屋川市立梅が丘小学校
校 長　　山 崎　　淳

体育の授業におけるマスクの取扱いについて

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況の予断が許されない中、ご心配な日々をお過ごしのことと拝察申し上げます。

平素は梅が丘小学校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、令和３年４月25日からの大阪府に緊急事態宣言発令に伴う市教育委員会からの指示に基づき、これまで、寝屋川市立小中学校におきましては、体育の授業について、原則、マスクを着用し、激しい呼気が生じる運動は行わない形で行ってまいりました。

しかしながら、日増しに暑さが増し、熱中症等の健康面が心配されるため、市教育委員会から、暑さ対策を考慮し、体育の授業についてはできるだけマスクをはずして活動するよう指示がありました。

つきましては、今後の体育の授業における運動時（集合、整列、用具の準備後片付け、準備運動等は除く）には、原則、マスクをはずして活動いたしますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。（※マスクをはずした際には、飛沫感染を防ぐため、しっかりと間隔を空けるなど、感染予防の徹底を講じてまいります。）

なお、活動場所（運動場・体育館）にてマスクの着脱を行うため、マスクの管理におきましては、マスクを入れる袋が必要となります。本日、学校から「チャック付きビニール袋」を各児童に配付しましたので、当面の間、それを使用いただくとともに、破損や紛失等の際には、同じような袋を各ご家庭でご用意いただきますようお願い申し上げます。

新型コロナの変異種は、従来のウイルス以上に感染力が高いとも言われています。各ご家庭におかれましては、これまで以上に感染症対策の徹底について、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。